

報道関係者各位

ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)
2019年11月15日 報道発表資料

小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト XVIII

J.シュトラウス二世：喜歌劇「こうもり」

ROHM CLASSIC SPECIAL

2020年公演詳細発表／12月14日（土）よりチケット発売開始

このたび、2020年3月に開催を迎える小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXVIIIの公演詳細と、チケット発売情報が決定いたしました。

18回目の開催となる2020年は、ロームシアター京都がリニューアルオープンした2016年にも公演し、好評を博したJ.シュトラウス二世作曲の喜歌劇「こうもり」を再び上演いたします。

指揮を務めるのは、塾長の小澤征爾と、昨年のオペラ・プロジェクトXVII ビゼー：「カルメン」で情熱的なタクトを振ったクリスティアン・アルミンク。“感情を音に乗せて演奏する”という、若手オーケストラには大きなチャレンジとなるオペラ公演を、一流の歌手・制作陣と共に率いていきます。

2016年の公演時に、アイゼンシュタインを軽妙に演じて大きな拍手を受けたバリトン歌手アドリアン・エレートを再び主演に迎え、ロザリンデにNYメトロポリタン歌劇場などで活躍するウェンディ・ブリン・ハーマー、アデーレにアナ・クリスティー、オルロフスキー公にエミリー・フォンズという実力派たちが出演。また、小澤征爾と親交の深いジャン＝ポール・フーシェクールやデール・トラヴィスが脇を固め、華やかな舞台を作り上げます。看守フロッシュ役を演じるのは、大のオペラファンであるマツコデラックス。初めてのオペラ作品出演に、今から期待が高まります。

演出は、音楽塾の初年度から制作に携わっているメトロポリタン歌劇場首席演出家のデイヴィッド・ニース。日本をはじめアジア各国からオーディションを経て選出され、サイトウ・キネン・オーケストラメンバーらの熱い指導を受けて大きく成長する小澤征爾音楽塾オーケストラが演奏を務めます。

制作拠点となるロームシアター京都では、京都の小学生を対象とする「子どものためのオペラ」公演（入場無料・一般公開なし）も開催いたします。

チケット発売は、2019年12月14日（土）。同プロジェクトの公演では初となるU25チケットも発売いたします。

この機会に、是非ご注目頂き、貴媒体にてご紹介いただけますよう、お願い申し上げます。

【公演概要】

小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト XVIII

J.シュトラウス二世：喜歌劇「こうもり」

ROHM CLASSIC SPECIAL

【全3幕】＜原語上演／字幕付き＞

2020年3月20日（金・祝） 15:00開演（14:00開場）

3月22日（日） 15:00開演（14:00開場）

ロームシアター京都 メインホール



2016年公演より ©大窪道治

音楽監督：小澤征爾
指揮：クリスティアン・アルミンク／小澤征爾
演出：デイヴィッド・ニース
装置：ギュンター・シュナイダー＝シームセン 衣裳：ピーター・J・ホール
照明：高沢立生 振付：マーカス・バグラ
管弦楽：小澤征爾音楽塾オーケストラ
合唱：小澤征爾音楽塾合唱団

ロザリンデ：ウェンディ・ブリン・ハーマー
ガブリエル・フォン・アイゼンシュタイン：アドリアン・エレート
アデーレ：アナ・クリスティー
アルフレート：ジョン・テシエ
オルロフスキー公：エミリー・フォンズ
ファルケ博士：ラッセル・ブラウン
フランク：デール・トラヴィス
プリント博士：ジャン＝ポール・フーシェクール
イーダ：栗林瑛利子
フロッシュ：マツコデラックス

◎小澤征爾は音楽監督としてリハーサル及び指導に携わり、公演では一部を指揮する予定ではおりますが、当日の体調次第では指揮できない場合もございます。

チケット一般発売開始：2019年12月14日（土）10:00～

※京都コンサートホール&ロームシアター京都フレンズ会員（オンラインのみ）・Club会員、京響友の会会員先行は、2019年12月7日（土）10:00～

チケット料金（全席指定・税込）：

S席 25,000円 A席 21,000円 B席 17,000円 C席 13,000円 D席 8,000円 U25 優待席 3,000円(※)

(※) 座席指定不可／販売窓口限定／当日ご来場時に年齢確認あり／お1人様1枚限り

バックステージツアー開催のお知らせ

京都公演1日目の終演後に、バックステージツアーを行います。

日時：2020年3月20日（金・祝）公演終了後 19:00頃から（予定）

場所：ロームシアター京都

申込方法：公演当日、メインホールホワイエにて申込受付（希望者多数の場合は抽選）

[参加無料]

主催：小澤征爾音楽塾／ヴェローザ・ジャパン

京都市、ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）

共催：公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション

協賛：ローム株式会社

協力：ANA

企画・制作：ヴェローザ・ジャパン

小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト XVIII

子どものためのオペラ J.シュトラウスII世：喜歌劇「こうもり」より

ROHM CLASSIC SPECIAL

2020年3月13日（金）11:00/14:00 開演

ロームシアター京都 メインホール

対象：京都府内の小学生を対象に無料招待（一般販売なし／申込受付終了）

音楽監督：小澤征爾

指揮：ケンショウ・ワタナベ

演出：デイヴィッド・ニース

管弦楽：小澤征爾音楽塾オーケストラ

合唱：小澤征爾音楽塾合唱団

※出演者（歌手）は、20日・22日の有料公演とは異なります。

※原語上演、字幕付き

※教育プログラムのため、一般の方のご入場はできません。

主催：小澤征爾音楽塾／ヴェローザ・ジャパン

京都市、ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）

共催：公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション

協賛：ローム株式会社

【小澤征爾音楽塾について】

小澤征爾音楽塾は、ローム株式会社の佐藤研一郎社長（当時・現名誉会長）と小澤征爾がオペラを通じて若い音楽家を育成することを目的に、2000年に立ち上げた教育プロジェクト。恩師カラヤンの教えである「交響曲とオペラは車の両輪のようなもの」を持論とする小澤が「教えること」に生涯を捧げたもう一人の恩師 齋藤秀雄のスピリットを受け継ぎ、若い音楽家たちとともに学ぶ場として開催しています。

毎年、国内外でのオーディションで選ばれたアジア諸国（日本、中国、台湾、韓国）の若い音楽家たちでオーケストラを結成し、小澤征爾とサイトウ・キネン・オーケストラメンバーをはじめとする演奏家のもとで指導を受け、分奏や歌手とのリハーサルを重ねながら、世界の歌劇場で活躍するオペラ歌手や演出家と共に高水準のオペラ「小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト」を創り上げます。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトはこれまでに17回開催され、モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」をはじめ、11のオペラ作品とマーラー：交響曲 第2番「復活」を上演しています。

半導体メーカーのローム株式会社（本社：京都市）及び公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーションは、2000年の設立以来、継続的に本プロジェクトを支援しています。小澤征爾音楽塾は、2016年1月にリニューアルオープンしたロームシアター京都を制作拠点とし、京都をはじめ全国で公演を開催しています。さらに、2015年以来、京都の小学生を対象とする「子どものためのオペラ」公演（無料）を実施しています。

【広報に関するお問い合わせ】

株ヴェローザ・ジャパン／小澤征爾音楽塾（担当：関）

〒157-0066 東京都世田谷区成城 5-8-17 フォーレスト成城 3F

電話：03-6411-5445 Eメール: pr@verozajapan.com

[本リリース発信元]ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 担当:松本、長野
電話:075-771-6051(9:00~17:00) FAX:075-746-3366 E-mail:press@rohmtreatrekyoto.jp